



同窓生

星美紀さん (Melissa)
高森34回生

明泉での思い出を今振り返ってみると、楽しかった思い出がありません。先生や仲のいい友達と授業前に遊んだり、イベントでアメリカンサイズのお肉やお菓子を食べて、普段の生活ではできないような経験をたくさんしました。

大学では海外でボランティアをする機会や、フィリピンに2ヶ月、韓国に半年それぞれ留学する機会がありました。韓国ではヨーロッパやアメリカの留学生と一緒に授業を受け、世界中の方とお話する機会があったので、とても視野が広がったと思います。

生の原点でもあるので、ツアーガイドとして同行できることはとても幸せなことです。仕事の内容は団体旅行の営業で、今年で5年目になります。コロナ禍に見舞われる前は、明泉で培った英語力を活かして海外の添乗やインバウンド(日本に来る外国の旅行者)のお仕事もたくさんしていました。実は社内で海外の支店で働く海外駐在員の試験にも合格しているのですが、コロナの状況もあり、いつ派遣されるかわからないところです。

旅行会社はコロナ禍の影響をかなり受けており苦しい時期が続きますが、新しい旅行の形を少しでも楽しい思い出をつくれるように、頑張っていきたいと思っています。



アメリカ研修旅行



子供達へのプレゼント

毎年5月、年長向けに一日サッカー&アダンス教室を開催して下さるベガタ仙台様より、マスコットキャラクターの「ベガッ太君」と「ルターナちゃん」のぬいぐるみ24個をいただきました。各キャンパス12個ずつ、保育室や英語の教室に飾っていますので探してみてくださいね。



ベガタ仙台とデルタ航空の方々の子供達へのお心遣いに、心から感謝いたします。

Bible verse

聖書

「あなたがたは心を騒がせてはなりません。神を信じ、またわたしを信じなさい。わたしの父の家には住む所がたくさんあります。そうでなかつたら、あなたがたのために場所を用意しに行く、と言ったでしょうか。わたしが行って、あなたがたに場所を用意したら、また来て、あなたがたをわたしのもとの迎えます。わたしがいるところに、あなたがたもいるようにするためです。わたしはあなたがたに平安を残します。わたしの平安を与えます。わたしは、世が与えるのと同じようには与えません。あなたがたは心を騒がせてはなりません。ひるんではなりません。」
ヨハネの福音書 14章1-3、27節

55周年の幕開け

明泉学園の創立50周年を祝ったのはついこの間のこのように感じますが、早くも丸山の55年目、および高森の44年目を迎えました。私自身、45年前から英語教諭や英語主事として8年間、そしてここ15年間は園長として学園の運営に直接携わり、またそれ以外の期間も理事として間接的に関わってきました。

45年前、1976年当時の丸山キャンパスは幼稚園とフレンドクラブのみで、教職員は約30名でした。その2年後には高森幼稚園がスタートし、20年ほど前に両キャンパスの園舎を建て直した時からは、3歳児保育開始、中学生向けハイスクールクラスの開講、カンガルークラブの開設などもあり、教職員は約150名に増えました。さらに40周年を迎えた2006年からは、プリミアスクールやEXクラスの開設もあり、特に英語教師が大幅に増えて現在は教職員が280名ほどいます。

こうして55周年を無事に迎えることができたのは、保護者の方々や地域の皆様の厚意と支援の賜物です。



園長
ダニエル・ファンガー

昨年度を振り返って/未曾有の一年

昨年度はコロナの影響で長期休園を強いられ、これまで44年間途絶えることなく実施してきた中学1年生のアメリカ研修旅行も断念しなければならませんでした。年度初めは、どんな一年になるのだろうかという心配もありましたが、振り返ると、4月と5月の休園、および夏までの行事が一部できなかった以外は、6月以降の

保護者の皆様にも、大変な状況で不安が募る中、学園を信頼し、サポートしてくださったことを心より感謝申し上げます。私は常々来訪者に、明泉は本当に理解のある協力的な保護者に恵まれていると言っておりますが、昨年度はそのことを再認識したと同時に、子供達と日々接して仕事ができる特権を改めて強く感じました。

学園のモットー 「いつくしみ・まこと」

明泉学園のモットーには「いつくしみ」と「まこと」とあります。これは、旧約聖書の「箴言の書」にある言葉です。

いつくしみとまことを捨ててはならない、それをあなたの首に結び、心の碑にするせ。そうすれば、あなたは神と人の前に、恵みと誉を得る。心をつくして主に信頼せよ、自分の知識にたよってはならない。すべての道で主を認めよ、そうすれば、主はあなたの道をまっすぐにされる。自分を見て賢いと思っはならない、主を恐れて、悪を離れよ。そうすれば、あなたの身を健やかにし、あなたの背に元気を与える。

<箴言 3:3-8 口語訳>



長期休園後の初登園日

教育活動と2学期以降の行事もほぼ平常に戻りました。そしてこの3月には子供達を無事に進級、卒業、卒業させることができ、本当に嬉しく思います。休園期間中、担任達はビデオ制作や配信に力を注ぎ、デイケア職員も緊張や不安の募る中、一日も休まずに園児を預かり続けました。主事や主任、事務や総務など全教職員が一丸となって、未曾有の事態に対応できるように頑張りました。そんな明泉の教職員を本当に誇りに思います!

※ 箴言の書: 3,000年近く前にイスラエルの王ソロモンによってまとめられた教訓・格言の書

表紙の言葉 「Spring Into the New Year」は、英語で春を示す「Spring」と、バネのように弾みながら飛び込む動作「Spring into」の両方を表しています。コロナで制限ある生活は続きますが、心算まで先生達と新しい一年を始めましょう!!

発行日: 2021年4月23日 発行: 宮城明泉学園 www.meysen.ac.jp Friends Newsletterは、カンガルークラブからハイスクール、同窓生などに関するニュースをお届けする学園ニュースレターで、明泉サイトでも公開しています。



Friends

MeySen Academy Newsletter フレンズ

No.194
SPRING
2021

Spring Into the New Year!



